

院内感染対策ニュース

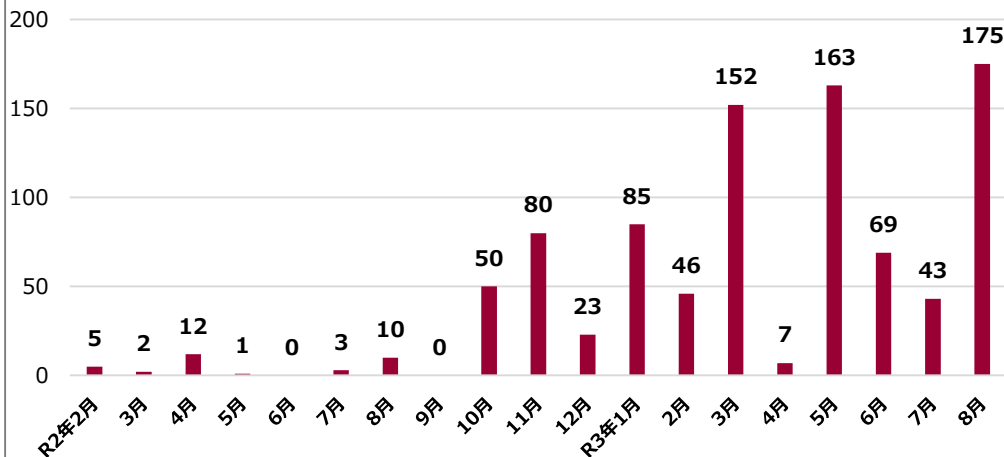
第94号 2021年8月18日
院内感染対策委員会

釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況と熱中症について

7月の4連休以降、釧路管内でも徐々に陽性者が増加し、1日で18名の陽性者が発生した日もありました。東京ではオリンピック開催時、緊急事態宣言下でありましたが1日の陽性者数が5000人を大きく超える日もありました。北海道も400人以上の陽性者が発生し、デルタ株が増加、蔓延防止等重点措置が9月12日まで延長することが決定しています。今回は釧路管内の感染状況について取り上げます。

釧路管内 COVID-19発生件数

8/17現在



6～7月のかけて釧路管内でも陽性者の発生が落ち着いていたように思っていたのですが、4連休のあたりから徐々に陽性患者が出てきていました。8月には150人を超えています。札幌や東京との往来がある場合もあるようです。また、クラスターが複数発生しています。感染経路不明者が増えていることも事実で、市中感染が拡大していると思われます。夏季休暇やお盆休みもあり人流がさらに増える可能性があります。今後もさらに気を引き締めて感染対策を行ってください。

熱中症と似ている？ COVID-19の症状

釧路も少し涼しくなりましたがマスク着用していると暑いですね。最近話題になっているのが熱中症とCOVID-19の症状が似ていて、見分けが付きにくいとか。マスクの着用が当たり前の中、涼しいと言えども熱中症予防は必要です。厚労省は新しい生活様式における熱中症予防行動のポイントを公開しています。感染対策をしっかり行いつつ、熱中症予防もしっかり実践しましょう。

熱中症を防ぐために

マスクをはずしましょう



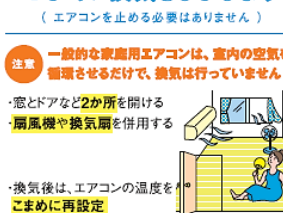
暑さを避けましょう



のどが潤いていなくても こまめに水分補給をしましょう



エアコン使用中も こまめに換気をしましょう



暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

全国の感染状況は7月末からかなり厳しい状態となっています。道内でもデルタ株への置き換わりが進んでいます。さらに、若年層の感染者が増えています。今後も最新の情報をご確認下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ちください。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関へ赴くことはお控え下さい。受診の際には必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。